

かがみっこ

鏡山小学校

学校だより (No.11)

平成23年11月9日(水)

校長 青木 一記

～ 平和・歴史学習 ～ 6年生修学旅行

10月26(水)・27(木)日、6年生は長崎に修学旅行に行きました。天気にも恵まれ、病気や事故もなく、有意義な2日間を過ごすことができました。1日目は平和について、2日目には歴史についての勉強を

しました。1日目の午後・2日目の午前中は班別のフィールドワークで、自分たちで計画したところに行き、時間内に帰ってこれることができました。原爆落下中心地やホテルでの平和集会などそれぞれのイベントでは子どもたちの担当が進行やあいさつをし、さすがに6年生だということ

を再認識しました。1月前の運動会の時よりもまた一段とたくましく思えました。卒業までまだまだ成長してくれることを楽しみにしています。



～ 有意義な体験 ～ 1～5年生バス旅行

1年生から5年生も27日(木)バス旅行に出かけました。1年生は福岡市動植物園、2年生どんぐり村、3年生吉野ヶ里公園、4年生名村造船所・武雄宇宙科学館、5年生福岡市防災センター・ヤクルト工場・九州国立博物館とそれぞれの学年の学習に係る目的

地に行きました。どの学年も有意義な1日を過ごすことができました。



～ 被災地に学ぶ ～ 東日本大震災

10月下旬に全国校長会に参加するため山形県に出張しました。『せっかく東北まで行くので休みを利用して被災地を自分の目で見て来よう』と思い、レンタカーを借り仙台空港の周辺を見てきました。ほとんどの家が流され平地が広がっていました。

所々に車や瓦礫の山がありました。被災の状況に心を痛めながら運転していると小学校がありました。車を停めて様子をつかがうと、コンクリートの校門は壊れ、使っていないようでした。中に入ってみると体育館は写真やアルバムなど瓦礫の中から探し出したものがたくさん並べてありました。体育館を出て校舎の方に入る靴箱や棚の中には子どもたちのランドセル・墓標・お位牌が並べてありました。また児童玄関にはまだ新しいランドセルが中が入ったまま並べてありました。名札を見るとみんな1年生のランドセルでした。子どもたちはどうなったのか大変気になりました。帰宅してすぐインターネットでその学校を調べました。地震の後、津波警報があったため、校舎の最上階に避難したそうです。予定の時刻になっても津波が来る様子がないし、海から2Kmも離れている。また地震のため停電して情報が入らない状況でした。もう大丈夫だろうと全員体育館に集め、迎えに来た保護者に引き渡していたときに濁流が車や瓦礫と一緒に押し寄せてきたそうです。体育館の出入り口は逃げ回る者でふさがったそうです。現在はいくつかの学校等に分かれて授業を受けているようですが、その子ども達のその後の情報は探すことができませんでした。

本校でも一人の犠牲者も出さないために、こういう災害の対応はしっかりしなければなりません。来週には避難訓練を実施します。

家庭でも、もしもの時の避難場所や連絡方法を確認しておいてください。『私たちにできることはないか。』と、子どもと一緒に考えていきたいと思

うらへ↓

